

http://www 新型インフルエンザ ニュースレター@青森県

Pandemic Flu Newsletter @Aomori Pref

新型インフルエンザ関連情報をお届けする、ニュースレター

新型インフルエンザ(A/H1N1)は、2011年4月1日から通常の季節性インフルエンザに変わりました。

現在は、「平時」(新型インフルエンザが発生していない状態)です。

発行日 Newsletter Date

2011年11月15日

Front Page

『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』2011年第2号

目次 Inside This Issue

- 1 『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』第2号
- 2 [続報]ブタ由来インフルエンザA(H3N2)感染症例の発生(米国)
- 3 鳥インフルエンザなどの発生情報
- 4 編集後記

こんにちは、青森県保健衛生課です。

多くの皆様にご覧いただき、ありがとうございます。

今後も引き続き、『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』を平時での新型インフルエンザ対策のほか、通常の季節性インフルエンザ対策にもご活用ください。

続報

ブタ由来インフルエンザA(H3N2)感染症例の発生(米国)

【2011年11月4日発行の第2号 EarlyRelease 版速報の続報です。】

米国疾病管理センター(米国 CDC)は、11月4日、ブタ由来インフルエンザ H3N2 感染症例がメイン州で1例、インディアナ州で1例の計2例が新たに発生したと報告しました。

1. 今回確認された患者等に関する情報は、次のとおりです。
 - ・ これら2例の患者とも、発症前に生きたブタへの暴露がありました。また、現在は回復しています。
 - ・ これら2例の患者の間に疫学的な関連は確認されていません。また、それぞれの患者に関連したヒト-ヒト感染も確認されていません。
2. 今回確認された2例の感染症例から同定されたブタ由来インフルエンザ H3N2 ウイルスも、ヒトで流行したインフルエンザ(H1N1)2009の遺伝子に由来しているものでした。
 - ・ ブタ由来インフルエンザ H3N2 感染症例は、2005年以降これまでに15例が報告されていますが、そのうち今年に入ってから報告された7例は、このウイルスによるものです。
 - ・ 米国 CDC は、このウイルスの遺伝子変化が与える影響について監視を続けています。
3. 米国は、ブタ由来インフルエンザ H3N2 感染症例については、新たなインフルエンザウイルスによる感染症例として、世界保健機関(WHO)に報告しています。
4. ブタ由来インフルエンザ H3N2 に対して、ヒトの季節性インフルエンザワクチンは効果がありませんが、抗インフルエンザ薬(タミフル、

リレンザ) は効果があるとされています。

【米国 CDC インフルエンザ (H1N1) 2009 の遺伝子をもつブタ由来インフルエンザ H3N2 感染症例の 6 例目及び 7 例目の確認 2011 年 11 月 4 日】
http://www.cdc.gov/media/haveyouheard/stories/H3N2_virus2.html

ブタ由来インフルエンザ H3N2 に関する関係国の対応状況等

○ 関係機関から、次のような情報も提供されています。

1. 米国では、ブタ由来インフルエンザ H3N2 用ワクチン候補ウイルス株を開発し、ワクチン製造者に提供したとしています。
2. (米国の隣国の) カナダでは、11 月 4 日現在、ブタ由来インフルエンザ H3N2 感染症例の報告はありません。(カナダ国立微生物研究所)
3. 台湾では、2011 年 11 月 2 日、米国への渡航者に対して注意喚起をしています。(台湾疾病管理センター)

News

鳥インフルエンザなどの発生情報

鳥インフルエンザ A (H5N1) のヒトへの感染症例

1. エジプト保健省は、11 月 2 日、鳥インフルエンザ A (H5N1) の新たな 1 例の確定症例を発表。患者等に関する情報は次のとおりです。

- ・ この症例は、カルビーア県の 1 歳の男児で、9 月 17 日に発症、その 4 日後に入院。タミフル治療を受け、9 月 25 日退院。
- ・ この症例は、発症前に近所の鶏との接触をしています。
- ▶ エジプトでは、152 例の確定患者が発生し、うち 52 例が死亡。

【WHO 鳥インフルエンザ-エジプトの状況】

http://www.who.int/csr/don/2011_11_02/en/index.html

2. インドネシア保健省は、10 月 26 日、鳥インフルエンザ A (H5N1) の新たな 2 例の確定症例を発表。患者等に関する情報は次のとおりです。

- ・ これらの症例は、バリ島の 5 歳の女兒と 10 歳の兄で、いずれも 10 月 5 日に発症、10 月 10 日に死亡。
- ・ これらの症例が住む地区には鶏がおり、発症前に近隣の鶏が死亡しています。
- ▶ インドネシアでは、181 例の確定患者が発生し、うち 147 例が死亡。

【WHO 鳥インフルエンザ-インドネシアの状況】

http://www.who.int/csr/don/2011_10_26/en/index.html

○ 鳥インフルエンザ A (H5N1) が再出現した 2003 年以降、2011 年 11 月 2 日までに、WHO に報告された鳥インフルエンザ A (H5N1) 確定症例の累計数は 569 人となっています。そのうち 334 人が死亡しています。(致死率は 58.7%)

- ▶ 鳥インフルエンザ A (H5N1) 感染症例では、これまでのところ、限定的なヒト-ヒト感染のみが確認され、地域感染は確認されていません。

【WHO ヒトの高病原性鳥インフルエンザ (A/H5N1) 感染確定症例数】

http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/H5N1_cumulative_table_archives/en/index.html

WHO が確認した鳥インフルエンザ A (H5N1) 感染症例 (2003 年～2011 年 11 月 2 日)

確定症例	569 人
うち死亡例	334 人
致死率	58.7%

○ 新型インフルエンザ (A/H1N1) の改名 (WHO)

WHO は、**新型インフルエンザ (A/H1N1) ウイルスの学術名を「A(H1N1)pdm09」とすることを提案しました。**

- ・ この名称を標準化 (A(H1N1)pdm09) することで、2009 年の新型インフルエンザ発生以前にヒトで流行していた「季節性インフルエンザ A(H1N1)」と区別できるため、一般における混同を最小限にできるとしています。
- ▶ 我が国では、2011 年 4 月から、「新型インフルエンザ (A/H1N1)」の名称を「インフルエンザ (H1N1) 2009」としています。

【WHO 疫学週報 2011 年 10 月 21 日】

<http://www.who.int/wer/2011/wer8643.pdf>

○ インフルエンザ (H1N1) 2009 と季節性インフルエンザに同時感染した症例の報告 (カンボジア、イタリア)

カンボジアでは、2009 年 10 月にインフルエンザ (H1N1) 2009 と季節性インフルエンザ (A/H3N2) に同時感染した集団 (クラスター) の発生、イタリアでは 2009/10 年の流行期にインフルエンザ (H1N1) 2009 と季節性インフルエンザ (B 型) に同時感染した症例に関する調査報告がありました。

- ・ カンボジアでの症例では、動物のインフルエンザとヒトの季節性インフルエンザの同時感染によりウイルスの遺伝子変化を起こすリスクを伝えています。
- ・ イタリアでの症例では、一つのウイルスにだけ感染した場合の症状とは異なるものではなく現在回復していることを伝えています。

【Virology Journal 2010/2011 年流行期におけるイタリアでのインフルエンザ A/H1N1 及び B 型インフルエンザの同時感染 2011 年 11 月 3 日】等

<http://www.virologyj.com/content/8/1/502/abstract>

編集後記

今年もインフルエンザシーズンに入ります

○ インフルエンザの流行にそなえて、一人ひとりができること。

- ・ 外出したあとは、こまめに、ていねいに手を洗いましょう。
- ・ せき、くしゃみなどの症状があるときは、きちんとマスクを。
- ・ まわりの人につかないよう、せきエチケットもわすれずに。
- ・ みんなでまもりたい、インフルエンザ対策のおやくそくです。

○ 全ての年齢の方がインフルエンザに注意する必要があります。ご家庭や職場でも、インフルエンザ対策に努めていただくようお願いします。

【厚生労働省 平成 23 年度今冬のインフルエンザ総合対策】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

発行：青森県健康福祉部保健衛生課

030-8570 青森県青森市長島 1-1-1

Phone:

017-734-9284

Fax:

017-734-8047

E-mail:

hoken@pref.aomori.lg.jp

URL:

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic_flu_action.html